

令和4年度

部会・PJ名	子ども支援部会 (障害児相談支援体制検討プロジェクト)		報告者	倉田
PJリーダー	園田氏(草津市心身障害児者連絡協議会)			
副リーダー	中村氏(おひさまはうす)			
参加機関	(コアメンバー) 障害者福祉センター、おひさまはうす、障害福祉課、発達支援センター			
事務局	障害者福祉センター、発達支援センター			
活動報告				
R4年度のねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・草津市相談支援体制検討プロジェクト(令和4年度報告)において、別途協議を行うこととした、児童の相談支援体制の現状、課題、今後の対応について協議</li> <li>・プロジェクトによる検討を開始する前に事務局が児童の相談状況を共通理解するためコアメンバーによる会議を実施し、検討の論点整理を行う。</li> </ul>			
回数	開催日時	概要(コア会議)		参加数
第1回	8月31日 (10時～11時半)	<b>【テーマ】</b> プロジェクトの実施に向けて協議 <b>【会場】</b> おひさまはうす <b>【内容】</b> リーダー、副リーダーの選定 児童の相談支援の特徴 プロジェクトのメンバー、内容		機関数4 人数6
第2回	10月20日 (9時半～11時半)	<b>【テーマ】</b> 発達支援センターの事業から児童の相談支援について共通理解する <b>【会場】</b> 障害者福祉センター <b>【内容】</b> 児童発達支援センター (児童発達支援、保育所等訪問支援、障害児相談支援) 一般的相談(乳幼児期から成人期) 障害児通所支援の支給決定		機関数4 人数6
第3回	12月21日 9時半～	<b>【テーマ】</b> 発達支援センターの事業から児童の相談支援について共通理解する <b>【会場】</b> 障害者福祉センター <b>【内容】</b> 発達支援センターの一般的な相談業務(就学前、学齢期)の体制、現状、課題等 <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後、相談内容に応じた担当窓口の資料を作成し確認</li> </ul>		機関数4 人数6

【令和4年度のまとめ】

- ・コアメンバーによる会議では、主に発達支援センターの相談支援の体制や課題等について共有し、相談業務の根拠法令(発達障害者支援法や障害者総合支援法)について確認した。
- ・児童の相談支援体制について、R2～R3年度に検討した障害者のプロジェクトと同様に、障害福祉における3層構造の視点で協議することも良いのではないかと。
- ・学齢期は、学校の特別支援教育にかかる発達支援センターの相談状況や課題を教育委員会とも共有することが必要である。
- ・ライフステージに応じて子どもの所属や相談機関が変わることもあるので、支援機関がどこにつながると良いか共通理解できると良い。

## 医療的ケア児支援にかかる実務者会議

【開催日時】 1月25日 13時半～15時（発達支援センター）

【参加機関】 訪問看護ステーションちょこれーと、児童発達支援事業所おひさまはうす、子育て相談センター、障害者福祉センター（基幹相談支援コーディネーター）、発達支援センター

【内容】

- ・医療的ケア児等コーディネーターの活動報告
- ・児童発達支援へのつなぎや、障害福祉サービスの利用について

## 草津市放課後等デイサービス連絡会

市内事業所の横のつながりを深め、質の高いサービス提供を進めるため交流会と研修会を実施

情報交換交流会	日ごろの運営や制度対応等について意見交換を行った。 【主な内容】 ・長期休暇中の活動内容、大雨の時の送迎対応、保育所や学校等の関係機関との連携について	4/21、6/9、 7/12、9/15、 11/18、 1/22、3/14
研修検討会議	研修会の企画や実施について協議 【主な内容】 ・年2回の研修会の企画、実施後の意見交換を行った。 ・研修会では、①平日や長期休暇の取り組み、②性教育、思春期の過ごし方、③学校や児童発達支援等との連携をテーマにグループワーク形式で研修を実施	会議 5/20、7/12、 10/11 研 修 会 6/24、9/20

7/12は2つの会議を合同で実施。

事業所説明会	市民を対象に制度説明や事業所とサービス内容について質疑応答の機会を設け、サービスにかかる情報提供の機会とする。	10/3 47名の保護者が参加
--------	---	--------------------